



美しい。その言葉しか見つからない。

ため息が出てしまうほど幻想の世界に浸ってしまう。

岡山・広島へ向かう人、鳥取に来る人が立ち寄る明地展望台は、陰陽を結ぶ旅客の関所とも言える。

名所の明地展望台（標高 618^m）は国道 180 号の峠にある。

そこは、中国山地最高峰の大山を望み、眼下にすばらしい地形と雲海が広がる幻想の世界。

その昔、隠岐島へ配流された後醍醐天皇がお通りになったと伝えられてる。



雲海に浮かぶ大山 撮影 松本利秋さん（秋縄）

幻想 眼下に広がる雲海